

## 地域再生計画

### 1 地域再生計画の名称

生涯活躍の社会づくりと新たな雇用を生み出す観光交流施設整備計画

### 2 地域再生計画の作成主体の名称

長野県下伊那郡松川町

### 3 地域再生計画の区域

長野県下伊那郡松川町の全域

### 4 地域再生計画の目標

#### 4-1 地方創生の実現における構造的な課題

公共の観光施設については、地域の観光産業の要として集客や来訪による地域の魅力発信のきっかけ、また地域の雇用の場として一定の役割を担っています。そのような中で人口減少社会にあって20年以上前と同様の施設運営のみでは新たな施設整備やサービス提供を行わない限り集客力は下がる一方で、雇用の場の喪失と、地域の賑わいの衰退につながります。しかしながら、地方の中山間地域において新たな観光施設の整備や集客力のある施設整備を民間だけで実施することは考えにくく、また公共による新たな施設整備や既存施設のリノベーションを単独費用で実施することは厳しい財政状況下では難しい状況です。

#### 4-2 地方創生として目指す将来像

松川町における人口減少と地域経済の縮小の克服、まち・ひと・しごとの創出と好循環を確立するため、地域経済の活性化及び雇用の促進、また子どもから大人までの地域住民が集え、健康づくりができる場を確保し、人口減少社会の中にあっても、誰もが豊かに安心して暮らして続けることができる持続可能な地域を目指したい。

## 【数値目標】

	事業開始前 (現時点)	平成29年度 増加分 (1年目)	平成30年度 増加分 (2年目)	平成31年度 増加分 (3年目)
施設改修によるリフレッシュタウンまつかわの里年間売上増加金額(千円)	510,966	0	5,000	10,000
施設整備によるアルプスの郷梅松苑年間売上増加金額(千円)	7,271	0	1,500	3,000
利用者増加によるスタッフ雇用人数(人)	0	1	1	1

	平成32年度 増加分 (4年目)	平成33年度 増加分 (5年目)	KPI増加分の累計
施設改修によるリフレッシュタウンまつかわの里年間売上増加金額(千円)	14,000	14,000	43,000
施設整備によるアルプスの郷梅松苑年間売上増加金額(千円)	3,000	3,000	10,500
利用者増加によるスタッフ雇用人数(人)	0	0	3

## 5 地域再生を図るために行う事業

### 5-1 全体の概要

これまでと違った客層をターゲットとした集客施設を目指し、新たなサービスを提供できる施設とするため既存の公共観光施設のリノベーションを実施します。施設改修後、利用可能なサービス拡大による利用促進と子どもや女性をターゲットとした各種スポーツ教室を開催し、施設利用率アップと、賑わいのある施設運営を行います。また、施設運営における新たなスタッフ

の雇用や教室開催における指導者の雇用を行い、スポーツ関係の雇用促進につなげます。

## 5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

地方創生拠点整備交付金（内閣府）：【A3007】

### ① 事業主体

長野県下伊那郡松川町

### ② 事業の名称：生涯活躍の社会づくりと新たな雇用を生み出す観光交流施設整備事業

### ③ 事業の内容

これまでと違った客層をターゲットとした集客施設を目指し、新たなサービスを提供できる施設とするため既存の公共観光施設のリノベーションを実施します。施設改修後、利用可能なサービス拡大による利用促進と子どもや女性をターゲットとした各種スポーツ教室を開催し、施設利用率アップと、賑わいのある施設運営を行います。また、施設運営における新たなスタッフの雇用や教室開催における指導者の雇用を行い、スポーツ関係の雇用促進につなげます。

### ④ 事業が先導的であると認められる理由

#### 【自立性】

施設は条例等に基づき一定の利用料を徴しているため、利用が増えれば利用料も増え、施設の維持管理費を公費（一般財源）に頼らなくて済むようになります。また各種スポーツ教室の運営については、運営を賄えるように受講者から受講料を徴し、公費に頼らない運営を目指します。また将来的には現在立ち上げ準備中（H30年度設立予定）である一般社団法人南信州まつかわ観光局（仮称）へ運営を移管することで、民間手法による運営へ移行し、行政からの支援に頼らない運営を目指します。

#### 【官民協働】

整備工事は地元建築業者が担い実施します。また、各種スポーツ団体と協力するなかで、団体より教室運営に指導者として協力していただける方の紹介や、教室案内に協力していただきます。行政は現施設の運営主体として施設の健全な運営を責任をもって担うとともに、利用

促進につながる新たなサービスを計画、提供します。

**【政策間連携】**

観光客の増を目指し収入増に取り組むことは大事ですが、観光客だけではなく地域住民が集える場として、施設を有効利用することは、観光産業の振興だけでなく、地域の住民の健康づくりの場として新たな施設の利用が可能となります。これまでスポーツの専門性を高めるためには地域外へ行くことが当たり前であった子ども達が、この教室を通じて地元へ留まるきっかけになります。また教室開催によるスタッフ雇用は、生涯学習の一環としてボランティア活動していた関係者にこの地域でスポーツによる就職を可能とします

**【地域間連携】**

南信州広域連合（定住自立圏を形成）においては、リニア時代を見据え、まだ知名度の低い「南信州エリア」のブランド力を関係市町村と連携するなかで広域的に発信していただく。また長野県の提供する「田舎暮らし楽園信州推進協議会」や各種移住セミナーと連携し、単一町村では困難な全国的な情報提供について連携をしていく。

**⑤ 重要業績評価指標（KPI）及び目標年月**

**【数値目標】**

	事業開始前 (現時点)	平成29年度 増加分 (1年目)	平成30年度 増加分 (2年目)	平成31年度 増加分 (3年目)
施設改修によるリフレッシュタウンまつかわの里年間売上増加金額(千円)	510,966	0	5,000	10,000
施設整備によるアルプスの郷梅松苑年間売上増加金額(千円)	7,271	0	1,500	3,000
利用者増加によるスタッフ雇用人数(人)	0	1	1	1

	平成32年度 増加分 (4年目)	平成33年度 増加分 (5年目)	KPI増加分の累 計
施設改修によるリフレ ッシュタウンまつかわ の里年間売上増加金額 (千円)	14,000	14,000	43,000
施設整備によるアルプ スの郷梅松苑年間売上 増加金額 (千円)	3,000	3,000	10,500
利用者増加によるスタ ッフ雇用人数 (人)	0	0	3

## ⑥ 評価の方法、時期及び体制

### 【検証方法】

効果検証の時期に総合戦略推進会議及び松川町保養宿泊施設清流苑経営会議により評価し、その内容を町ホームページで公表する。

### 【外部組織の参画者】

【産：松川町商工会（会長）】 【官：松川町議会議員、松川町農業委員会（会長）、松川町教育委員会委員】 【学：松川高校（校長）】  
【金：JAみなみ信州（松川支所長）】 【労：松川町社会福祉協議会（会長）、松川町観光協会（会長）】 【言：(株)チャンネル・ユー（課長）】 【その他：松川町福祉を考える会（会長）、松川町健康を考える会（会長）、小中学校PTA連絡協議会（会長）、保育園保護者会連合会（会長）】

## ⑦ 交付対象事業に要する経費

- ・法第5条第4項第1号イに関する事業【A3007】

総事業費 96,700千円

## ⑧ 事業実施期間

地域再生計画認定の日から平成34年3月31日（5ヵ年度）

## 5-3 その他の事業

### 5-3-1 地域再生基本方針に基づく支援措置

該当なし

### 5-3-2 支援措置によらない独自の取組

#### (1) 観光施設利用促進改修事業

事業概要：新たな施設利用者を獲得するため、既存観光施設の経年等による損傷部分を改修する。また、アルプスの郷梅松苑において、オートキャンプ場の整備、さかなつかみ取り体験のできる小川整備等を実施し、新たなサービスメニューの提供による利用者増加を目指す。

実施主体：長野県下伊那郡松川町

事業期間：平成29年度～

## 6 計画期間

地域再生計画認定の日から平成34年3月31日

## 7 目標の達成状況に係る評価に関する事項

### 7-1 目標の達成状況にかかる評価の手法

#### 【検証方法】

効果検証の時期に総合戦略推進会議及び松川町保養宿泊施設清流苑経営会議により評価し、その内容を町ホームページで公表する。

#### 【外部組織の参画者】

【産：松川町商工会（会長）】【官：松川町議会議員、松川町農業委員会（会長）、松川町教育委員会委員】【学：松川高校（校長）】【金：JAみなみ信州（松川支所長）】【労：松川町社会福祉協議会（会長）、松川町観光協会（会長）】【言：㈱チャンネル・ユー（課長）】【その他：松川町福祉を考える会（会長）、松川町健康を考える会（会長）、小中学校PTA連絡協議会（会長）、保育園保護者会連合会（会長）】

## 7-2 目標の達成状況にかかる評価の時期及び評価を行う内容

### 【数値目標】

	事業開始前 (現時点)	平成29年度 増加分 (1年目)	平成30年度 増加分 (2年目)	平成31年度 増加分 (3年目)
施設改修によるリフレッシュタウンまつかわの里年間売上増加金額(千円)	510,966	0	5,000	10,000
施設整備によるアルプスの郷梅松苑年間売上増加金額(千円)	7,271	0	1,500	3,000
利用者増加によるスタッフ雇用人数(人)	0	1	1	1

	平成32年度 増加分 (4年目)	平成33年度 増加分 (5年目)	KPI増加分の累計
施設改修によるリフレッシュタウンまつかわの里年間売上増加金額(千円)	14,000	14,000	43,000
施設整備によるアルプスの郷梅松苑年間売上増加金額(千円)	3,000	3,000	10,500
利用者増加によるスタッフ雇用人数(人)	0	0	3

## 7-3 目標の達成状況にかかる評価の公表の手法

毎年度、まちづくり政策課が6月時点で町公式ホームページにより公表を行う。